

実施事業者募集のご案内

介護サービス事業者及び介護福祉士養成校を対象に、介護従事者の負担軽減、働きやすい職場環境の整備、介護従事者の確保・介護サービスの質向上及び介護ロボットへの理解と活用に向けた教育に資することを目的として、介護ロボットの導入経費の一部を補助する事業を実施します。

募集期間

2024年11月5日(火)～12月6日(金)

対象ロボット	補助率	補助限度額
HAL [®] 腰タイプ	4分の3以内	975千円
マッスルスーツ EXO-POWER		146千円
マッスルスーツ Soft-Power		40千円
「移乗です」		450千円
NexusBaseDXwith離床センサー「AISH」×FTcare-i		819千円

応募方法

ホームページまたは右記二次元バーコードから募集要領と、提出書類の各様式を入手してお申し込みください。



ふくしま医療機器開発支援センター



お問合せ（お気軽にどうぞ）

TEL：024-954-4014

ふくしま医療機器開発支援センター

MAIL：robot@fmdipa.or.jp

事業企画推進部

サイト：https://fmddsc.jp/

対象機器はこちら～HPでは資料を紹介しています～

HAL®腰タイプ / CYBERDYNE株式会社



重介護ゼロ®社会の実現

起床介助や排泄介助などの負担の大きな介護動作において、腰部にかかる負荷を低減することで、腰痛を引き起こすリスクを減らします。1台2役で、介護する人の腰痛予防対策だけでなく、介護される人の座位確保や歩行などの身体機能の維持・向上、また、排泄系の改善等も期待できます。

マッスルスーツEXO-POWER、Soft-Power / 株式会社イノフィス

EXO-POWERは最大補助力27kgfで、ハードな現場で働く人の腰の負担をパワフルにサポートします。Soft-Powerはマッスルスーツシリーズで培ったアシスト技術を基にしたサポート力と、快適性を追求した衣服のような着け心地を実現しています。

※kgf…キログラムフォース。力の単位。



「移乗です」 / 株式会社あかね福祉

～人が人を介助する～

抱きかかえないから、お互い安心です。対面で会話を楽しみながら移乗介助。安全ベルトは優しい素材で柔らかく利用者さんを支えます。低重心と重厚な骨格は転倒の心配がありません。

- ・長く働ける職場づくりに
- ・腰痛を気にしない職場へ
- ・利用者さんも笑顔の移乗介助

NexusBaseDXwith離床センサー「AISH」×FTcare-i / 株式会社ヘルステクノロジー

業務の事前分析サービス+ベッドセンサー+介護記録ウェアの3サービスを組み合わせて介護施設のDXをサポートします。経営者には事前分析サービスで改善可能性を提案、介護スタッフには介護計画機能とセンサーデータの連携で業務と人員配置のバランスを可視化し、DX化の第一歩を体験できます。

